

## 1. はじめに

Oakbridge-CX スーパーコンピュータシステムは、2019年7月1日10:00～9月27日9:00まで試験運用を実施し、10月1日10:00より正式サービスを開始します。基本的なサービス内容については試験運用期間中と変更はありませんが、ジョブクラス制限値（経過時間）の拡大、ノード固定（グループコース）サービスの開始などの変更を行います。本稿では、試験運用期間と正式サービス後の違いについて記載しています。また、最新の情報は、本センター Web ページ<sup>1</sup>にて広報していますのでご確認ください。

## 2. 試験運用と正式サービスの違い

2019年10月1日（火）10:00より正式サービスを開始します。主な変更点は以下の通りです。

## ・トークンの再設定

利用申込書またはトークン移行申込書に記載されている内容でトークン量が再設定されます（利用期限を年度末としていた場合は、申込ノード数に応じて、6ヵ月分のトークン量が設定されます）。

また、これまで利用した実績値も0（ゼロ）に設定します。

## ・ジョブクラス制限値

以下のとおりキューの制限（経過）時間が変更となります。

キュー名	ノード数	制限（経過）時間		メモリー容量
		試験運転期間	正式サービス	
debug	1 ～ 16	30分	30分	168 GB
short	1 ～ 8	4時間	8時間	168 GB
(regular)				
small	1 ～ 16	12時間	48時間	168 GB
medium	17 ～ 64	12時間	48時間	168 GB
large	65 ～ 128	12時間	48時間	168 GB
x-laage	129 ～ 256	6時間	24時間	168 GB
(interactive)				
interactive_n1	1	15分	30分	168 GB
interactive_n4	2 ～ 8	5分	10分	168 GB

## ・利用負担金

試験運用 期間は無料でご利用いただきましたが、正式サービス開始以降のご利用には利用負担金が必要です。利用負担金額は、申込者の所属先により、「大学等・公共機関等」、「企業」の2区分となっています。詳細は本誌別記事「利用負担金の改正について」をご覧ください。

## 3. 問い合わせ先

最新の情報は、本センター Web ページ<sup>1</sup>にて広報しています。利用方法については Oakbridge-CX チューニングマニュアル<sup>2</sup> および利用支援ポータル<sup>3</sup>の「システム利用手引書」をご覧ください。メールによる問い合わせについては、事前に本センター Web ページ<sup>1</sup>にて情報がないかご確認の上、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

- ・利用申込に関する内容については、受付窓口 [uketsuke@cc.u-tokyo.ac.jp](mailto:uketsuke@cc.u-tokyo.ac.jp) までお願いいたします。
- ・利用相談、プログラム相談等に関する内容については、「問い合わせ」Web ページ<sup>4</sup>から詳細を記載した上で、ご連絡をお願いいたします。

<sup>1</sup> <https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/supercomputer/obcx/service/>

<sup>2</sup> <https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/supercomputer/files/obcx-tuning-manual-pub.pdf>

<sup>3</sup> <https://obcx-www.cc.u-tokyo.ac.jp/>

<sup>4</sup> <https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/supports/contact/#SOUNDAN>